

熊本県中学校総合体育大会 卓球大会要項

- ◇ 主催 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会
- ◇ 共催 玉名市教育委員会 荒尾市教育委員会 玉東町教育委員会 和水町教育委員会
南関町教育委員会 長洲町教育委員会 山鹿市教育委員会 宇土市教育委員会
- ◇ 期日 平成30年7月21日(土)～7月22日(日)
- ◇ 場所 ecowin宇土アリーナ(宇土市民体育館)

1. 種目名 卓球

2. 参加資格

- (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校により編成されたチーム及び個人であり、当該中学校長が認めた者であること。
- (2) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。教員・部活動指導員以外のコーチは、当該校長の認めた者とする。

3. 参加料 参加選手一人につき700円とする。参加申込後の返金はしない。

4. 参加制限(県中体連の開催基準に準じる)

(1) 団体戦

- ① 各郡市代表男女各1チーム。ただし、熊本市は男女各2チームとする。
(熊本市が25チームを超える場合は3チーム)
 - ・開催地は男女各1チームを加える。
 - ・予選で17チーム以上の参加があった郡市は、さらに1チームの追加を認める。
 - ・参加チームが16未満の場合はさらに開催地より1チームの追加を認める。
(開催地より依頼された会場地への1枠譲渡については、諸事情を勘案し認める)
 - ・さらに満たない場合は16チームになるまで、補充順列にしたがって補充する。
- ② チーム編成は監督(1名) コーチ(1名以内) 選手(4名以上8名以内) とする。

(2) 個人戦

- ① 各郡市男女各4名。ただし、熊本市は男女各8名とする。
- ② アドバイザーとして監督・コーチ・生徒のうちいずれか1名のベンチ入りを認める。

5. 競技方法

(1) 形式

- ① 団体戦・個人戦ともにトーナメント方式による。
- ② 団体戦は4単1複とし3点先取を勝ちとする。ただしどちらかのチームが初戦の場合は勝敗決定後も残りの試合は2ゲームずつ行なう。
- ③ 九州大会申し込みのため、個人戦は3位決定戦を行う。

(2) 試合球

- ① 日本卓球協会制定の40mm公認球とする。
ただし、本大会は公式公認球のプラスチックホワイトボールを準備する。

(3) 競技規則

- ① ルールは、現行の(公財)日本卓球協会が制定した「日本卓球ルール」による。
- ② 1ゲーム11点5ゲームスマッチ、タイムアウト制を採用する。
- ③ 団体戦のオーダーは、「単・単・複・単・単」とし、同一選手はいずれか1試合にしか出場できない。
 - ・原則として、4名のチームは1番・2番を不戦敗、5名のチームは1番を不戦敗とする。
 - ・5名のチーム同士の対戦の場合は、1番・2番を交互に不戦敗とし、複・単・単で勝敗を決定する。
 - ・4名と5名のチームの対戦の場合は、4名のチームが1番・4番を不戦敗、5名のチームが2番を不戦敗とし、複・単で勝敗を決定する。
- ④ ゼッケンは各自作成したゼッケン(布製で縦18cm、横25cmの大きさのもので、上に姓、下に学校名を記入)を背部につける。ただし、(公財)日本卓球協会のゼッケンでもよい。
- ⑤ 選手登録のユニフォーム・ショートパンツは、団体戦についてはチームで必ず統一されたものを着用する。

6. その他

(1) 申込み

〒860-0863 熊本市中央区坪井4丁目16-1 熊本市立竜南中学校 宮崎浩義 宛
に郵送する。(※7月4日(水)までの消印有効)

- (2) 団体戦上位4チーム、個人戦上位4名を表彰する。
- (3) 本大会団体戦上位2チーム、個人戦上位4位までが、九州大会への出場資格を得る。
- (4) 団体戦については平成30年度熊本県会長杯卓球大会の結果で2校の所属する地域をシードする。
- (5) 個人戦については平成30年度熊本県会長杯卓球大会の結果で4名をシードする。ただし、該当選手が本大会に出場しない場合は、後のシードを繰り上げる。
- (6) 代表者会は7月15日(日) 午前10時より山鹿中学校にて行われます。
- (7) 各学校の引率の先生には、役員をしていただくこともあります。
- (8) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
- (9) 各学校の校長・副校長・教頭のいずれか1名はベンチ入りを認めます。
- (10) 各地区専門委員は結果を試合翌日までにメールで「cq20224@gmail.com」まで送付すること。